

# 事務事業事後評価表

## 《基本情報》

事務事業の名称 【1】	道路橋りょう管理事業		所管課 【2】	建設管理課
			評価者(担当者)	磯野 真悟
総合計画での位置付け 【3】	基本目標(章)	①便利で快適なまちづくり		
	主要施策(節)	(1)道路交通体系の整備		
	施策区分 (市民意識調査結果)	<input type="checkbox"/> 【A】重点改善領域 <input type="checkbox"/> 【B】重点維持領域 <input type="checkbox"/> 【C】観察領域 <input type="checkbox"/> 【D】維持領域		
実施の根拠 (複数回答可) 【5】	<input type="checkbox"/> 市長公約 <input type="checkbox"/> 新市建設計画【 年度予定 : 金額 千円】			
	<input checked="" type="checkbox"/> 法令、県・市条例等【 道路法、玉名市道路占用料徴収条例、玉名市法定外公共物管理条例】			
	<input type="checkbox"/> その他の計画【 】 <input type="checkbox"/> 該当なし			
事業区分 【6】	<input type="checkbox"/> ソフト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 義務的事業 <input type="checkbox"/> 建設・整備事業 <input type="checkbox"/> 施設の維持管理事業			
	<input type="checkbox"/> 内部管理事務 <input type="checkbox"/> 計画等の策定事務			
会計区分 【7】	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別・企業会計【			款 8 項 2 目 1 細目 1

## 《事務事業の目的》

事務事業の実施背景(どのような問題又はニーズがあるのか) 【8】	市道及び法定外道路や水路等の適切かつ効果的な管理を行うことが求められている。
対象(誰、何に対して) 【9】	市民
意図(どのような状態にしたいのか) 【10】	市道等の適切な管理を行うことにより、道路等の安全性と利便性の向上に繋げる。

## 《事務事業の概要》

事業期間 【11】	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度									
	【 年度】                 【 H17 年度から】                 【 年度～ 年度まで】									
事業主体 【12】	<input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 県 <input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> その他【 】									
実施方法 【13】	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助金等交付 <input type="checkbox"/> その他【 】									
事務事業の具体的内容 【14】	道路台帳の修正、法定外道路等の維持管理、市道等の占用業務を行う。									
	事務事業を構成する細事業 【15】 <table border="1"> <tr><td>①</td><td>道路台帳修正業務委託事業</td></tr> <tr><td>②</td><td>市道・法定外道路・水路等に関する境界立会業務</td></tr> <tr><td>③</td><td>市道・法定外道路・水路等に関する占用許可業務</td></tr> <tr><td>④</td><td></td></tr> <tr><td>⑤</td><td></td></tr> </table>	①	道路台帳修正業務委託事業	②	市道・法定外道路・水路等に関する境界立会業務	③	市道・法定外道路・水路等に関する占用許可業務	④		⑤
①	道路台帳修正業務委託事業									
②	市道・法定外道路・水路等に関する境界立会業務									
③	市道・法定外道路・水路等に関する占用許可業務									
④										
⑤										

## 《事務事業実施に係るコスト》

		H25年度決算	H26年度決算	H27年度決算	H28年度予算	全体計画	
投入コスト	事業費(千円)	国庫支出金					
		県支出金					
		起債					
		受益者負担					
		その他					
		一般財源	7,350	2,484	7,344		
	【16】 小計	7,350	2,484	7,344	0	0	
	[再掲]臨時・非常勤職員人件費(千円)		0	0	0	0	
	職人 員 の 費	職員人工数	0.70	0.35	0.30	0.30	
		職員の年間平均給与額(千円)	5,424	5,761	5,761	5,761	
【17】 小計		3,797	2,016	1,728	1,728		
合計		11,147	4,500	9,072	1,728		

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H25実績	H26実績	H27実績	H28計画
① 道路台帳修正業務委託事業	道路台帳の修正業務を行う。	市道修正路線件数	件	113	92	80	80
② 市道・法定外道路・水路等に関する境界立会業務	市道及び法定外道路等の境界立会申請に対し、立会を行い証明発行を行う。	境界立会証明書発行件数	件	184	189	180	180
③ 市道・法定外道路・水路等に関する占用許可業務	占用許可申請に対し、許可書の発行の処理を行う。	占用許可発行件数	件	479	443	450	450
④							
⑤							

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H25目標	H26目標	H27目標	H28目標
			H25実績	H26実績	H27実績	
1 道路台帳修正延長	道路台帳の修正延長	Km	— 7.1	— 11.5	— 7.3	—
2 占用料徴収率	徴収額/調定額 × 100	%	100 100	100 100	100 100	100

《事務事業の評価》

評価項目		評価の視点	評価	評価の説明
妥当性 (判定)	実施主体の妥当性【20】	市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体では実施できない事業か。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input type="checkbox"/> 問題なし	/
	目的の妥当性【21】	税金を使って達成する目的か。また、市民ニーズの低下により役割が薄れていないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】	事業を止めた場合、受益者に不利益が生じる等の影響があるか。	<input type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性 (判定) A	目標の達成度【23】	成果指標の目標値は達成できたか。	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達成	/
	成果向上の余地【24】	成果がもっと上がる余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】	上位施策の目的達成に貢献しているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性 (判定) B	コスト低減の余地【26】	コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	道路台帳修正業務委託事業は建設課の市道認定に関する業務に関連する事業のため、建設課の道路改良推進事業に移管統合する。
	民間の活用の余地【27】	民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。	<input checked="" type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】	事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地【29】	類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地【30】	受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	/

《今後の方向性と改善》

今後の方向性【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小を検討 <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討 <input type="checkbox"/> 細事業の効率化【 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 民間活用 <input type="checkbox"/> 他事業と統合 <input type="checkbox"/> 廃止 】
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	境界立会及び占用許可の対応について、特に問題がないことから現状のまま継続する。
昨年からの見直し・改善状況【32】	平成28年度より道路台帳修正業務委託事業を建設課へ移管し、業務の効率化を図った。業務委託事業は建設課で行う道路改良推進事業の市道認定に関する業務と密接に関係しており、建設課と協議のうえ、一体的に取り組むことにより、効率性の向上が期待できる。

■評価責任者記入欄■

評価責任者(課長)の所見【33】	道路等の安全性と利便性の向上を図ることは、道路を管理する上で必須業務であり、現状のまま継続する。	評価責任者 前田 慎一郎
------------------	--	-----------------